

レース公示

1. 大会名称： 関東外洋ヨットクラブチャンピオンシップ2008
略称： KOCC2008 (Kanto Ocean racing Club Championship)
2. 大会趣旨：
 - 1) 『関東外洋セーラーの友好親善を深める』
 - 2) 『在関東外洋ヨットクラブ間の友好と連帯をはかる』
 - 3) 『ヨットレース技術の向上と安全意識の高揚』
3. 共同主催： 油壺ベイヨットクラブ (ABYC)
NPO油壺湾特別泊地協会 (特泊協)
JSAF外洋三崎
4. 後援： 三浦市
5. 協賛： (予定) 大会参加ヨットクラブ
三崎マリン株式会社
株式会社三浦海業公社
油壺ボートサービス株式会社
有限会社山下ボートサービス
有限会社マリーンサービス新倉
6. 運営： KOCC2008実行委員会
7. 大会役員：

名誉会長	古川 保夫 (JSAF外洋統括委員長)
名誉副会長	川久保史朗 (外洋三崎会長)
名誉役員	稲葉 文則 (外洋湘南会長)
	児玉 萬平 (外洋三浦会長)
	福田 義一 (外洋東京湾会長)
	参加ヨットクラブ会長・コモドア
大会会長	武田 勝彦 (ABYCコモドア)
実行委員長	鈴木 保夫 (特泊協理事長)
8. 適用規則：
 - 8-1 ORC-I 2008 および ORC-I レギュレーションズ
 - 8-2 ORC-Club ルール 2008
 - 8-3 IRC ルール 2008
 - 8-4 セーリング競技規則 2005-2008 (RRS 2005-2008)
 - 8-5 本レース公示および帆走指示書

9. 部門と参加条件：

1) レーザー部門

- ①有効な船検証書保有艇で全長6.0m以上の艇をエントリー可とする。
- ②2008年度JSAF外洋登録艇で、2008年度ORC-I・ORC-C・IRCレーティング取得艇のエントリー部門とする。
- ③Aクラス：ORC-I
Bクラス：ORC-C
Cクラス：IRC の3クラスとする。
参加状況により、各クラス5艇未満の場合は他クラスに組み込む事がある。
- ④A・B・Cクラス合わせて、1クラブ3艇以上の参加クラブをクラブ対抗戦エントリークラブとする。
- ⑤各クラス毎に集計し、同一クラブの上位3艇の成績にてクラブ対抗戦の順位を決定する。
- ⑥同一クラブにて3艇が組めない場合に限り、同じケースの他クラブ艇とのみ合同チームを編成してクラブ対抗戦にエントリーができるものとする。
- ⑦全参加艇の個別成績に準じて上位艇をクラス別個別表彰する。
- ⑧合同チーム編成の意思無き艇の参加も認めるが個別成績のみとする。
- ⑨艇を安全に操船できる技術を熟知した3名以上が乗艇することとし、シングルハンド・ダブルハンドは認めない。

2) クルーザー部門

- ①有効な船検証書保有艇で全長6.0m以上の艇をエントリー可とする。
- ②すべての参加艇に対しレース委員会の設定したレーティングを付与し、順位を算出する。
- ③付与するレーティングに対して一切の抗議は認めないこととする。
- ④1クラブ3艇以上の参加クラブをクラブ対抗戦エントリークラブとする。
- ⑤同一クラブ艇の上位3艇のポイントにてクラブ対抗戦の順位を決定する。
- ⑥同一クラブにて3艇が組めない場合に限り、同じケースの他クラブ艇とのみ合同チームを編成してクラブ対抗戦にエントリーができるものとする。
- ⑦全参加艇の個別成績に準じて上位艇を個別表彰する。
- ⑧合同チーム編成の意思無き艇の参加も認めるが個別成績のみとする。
- ⑨艇を安全に操船できる技術を熟知した3名以上が乗艇することとし、シングルハンド・ダブルハンドは認めない。

10. 参加資格：

- 1) クラブ対抗戦にエントリーする艇は、両部門とも所属ヨットクラブの参加推薦状を必要とする。
- 2) 両部門ともヨット保険担保艇（レース担保保険、搭乗者保険、第三者賠償保険を含む）であること。
- 3) オーナーは当該ヨットクラブの会員であること。

11. コース :
- 1) レーザー部門
ソーセージコース : 小網代沖 上下5レグ×2本
 - 2) クルーザー部門
コースタルコース : 小網代沖→江ノ島沖→鎌倉沖→葉山沖→佐島沖
→三崎沖→小網代沖 (予定)
12. レース日程 :
- 1) 開催日 : 2008年10月11日 (土)
 - 2) スタート予告信号 : ①クルーザー部門 08:55
②レーザー部門 09:15 (第1レース)
第2レースは第1レース終了後速やかに行う
 - 3) 表彰式・パーティー : 10月11日 (土) 三浦市三崎港内「うらり」
2F 特設会場
18:30開宴 会費¥2,000/名・当日支払い可
13. 艇長会議 (出艇申告) : 10月3日 (金) 18:30～ 東京都内にて開催する。
会場は追ってHPにて発表する。
14. 時間修正システム : 各レースにおいて実行委員会が決定したレーティングを用いて順位を算出する。
15. 順位 : クラブ対抗戦は、同じクラブ上位3艇の合計得点が低い方を優勝とする。
同点の場合、クラブ対抗戦は1位 (1位が同数又ははない時は2位以下同様) が
多いほうを上位とする。
16. 得点 : 本レガッタはRRS附則Aの低得点方式を採用する。
17. 賞盾 :
- 1) クラブ対抗 両部門とも 優勝 2位 3位
 - 2) 個別艇表彰 各部門とも 優勝 2位 3位
クルーザークラス及びレーザー部門A・B・Cの4クラスとする。
 - 3) ファーストホーム賞 クルーザー部門のみ
その他 後援・協賛社提供の各賞を多数用意
18. エントリー費 :
- 1) ¥20,000/艇
但し、2008年JSAF正規登録艇 (セールナンバー更新済艇) に
ついては、パーティー会費2名分を含むものとする。
 - 2) クラブ対抗戦エントリーチームは1クラブ¥30,000を各クラブ
よりご協賛下さい。

19. エントリー受付： 9月16日（火）～10月1日（水） 17：00
FAX送信による申し込みとする。詳細は20～以降参照。
大会事務局FAX：03-3476-7221

20. エントリー方法： 下記24項の公式HPから所定用紙を取り出し、エントリーをおこなうこと。所定用紙は9月1日（月）からHPに掲載する。

■エントリー時に必要な書類（レーサー部門）

●参加申込書（1）及び（2）

◎所属クラブ推薦状（必ずクラブ印押印）

クラブ対抗戦に参加しない個別艇の推薦状は不要です。

●有効なレーティング証書のコピー

●有効な船検証書のコピー

●有効なヨット保険証券のコピー（10項-2参照のこと）

○合同チーム編成申告書（合同チームにてエントリーする艇のみ）

○泊地利用申告書（遠来艇のみ）

■エントリー時に必要な書類（クルーザー部門）

●参加申込書（1）及び（2）

◎所属クラブ推薦状（必ずクラブ印押印）

クラブ対抗戦に参加しない個別艇の推薦状は不要です。

●艇データ申告書

●有効な船検証書のコピー

●有効なヨット保険証券のコピー（10項-2参照のこと）

○合同チーム編成申告書（合同チームにてエントリーする艇のみ）

○泊地利用申告書（遠来艇のみ）

■艇長会議時に提出する書類（レーサー部門・クルーザー部門共通）

●出艇申告書 兼 乗員登録書

21. エントリー費振込み口座： 必ず艇名と氏名を連記して振り込むこと。

振込み手数料は振込み者負担とする。

振り込まれたすべての金額はいかなる理由においても返還しないので
あらかじめ承知のこと。

■銀行口座

みずほ銀行 四谷支店 店番号036

普通口座 : 1082923

口座名 : ケイオーシーシー

2 2. 大会事務局： F A Xとメールのみの対応とする

■問合せ先

総務委員長：山田茂雄

yamada@meltis.po-jp.com

FAX：03-3476-7221

- 2 3. 遠来艇受入れ：
- 1) 油壺湾特別泊地内および三崎港内に確保する
 - 2) 10月4日(土)～同13日(日)の10日間(予定)
 - 3) 事前予約制とする。詳細は利用者宛に連絡する。
 - 4) 費用は大会本部にて負担する(参加艇無料)

2 4. 公式HP： J S A F外洋三崎 ホームページ内
<http://www.jsaf.or.jp/misaki/>

- 2 5. その他
- ・本年はエキシビションレースの開催は行わないが、新しい試みとして、逗子マリーナカップ(株式会社リビエラリゾート)とのコラボレーションを行う。
 - ・逗子マリーナカップ開催は、翌日12日(日)。
 - ・特典
 - ☆両方のレースにダブルエントリーする艇は、エントリーフィー合計：
¥45,000を、¥5,000引きの ¥40,000とする。
 - ☆逗子マリーナカップ参加の為に逗子マリーナ及びシーボニアマリーナ内の泊地を希望の艇は通常¥400/フィートのところを、半額の¥200/フィートとする。
 - ・逗子マリーナカップ詳細は、逗子マリーナカップ公示を参照のこと。
 - ・エントリー書類提出は、各々の事務局。
但しダブルエントリー費振込先は21項宛てに総額振込みのこと。
 - ・艇長会議は同日同会場にて開催を予定している。

2 6. 実行委員会：

レース委員長	山中昭弘	(外洋三崎)
プロテスト委員長	鈴木一行	(外洋三崎)
海上運営委員長	和久井喜治郎	(A B Y C・特泊協)
陸上運営委員長	野田裕二	(特泊協)
レーティング委員長	春田隆三	(外洋三崎)
渉外委員長	浅野英武	(A B Y C・特泊協)
財務委員長	安木邦貴	(A B Y C・特泊協)
総務委員長/事務局	山田茂雄	(A B Y C・特泊協)

以上